

# 倶知安町小学校適正配置基本計画を策定しました

## 中学校統合へ

倶知安町では全国的にも深刻な少子化の進行による児童生徒数や学級数の減少により多くの小中学校が小規模校となってきたことから、平成20年11月にPTAや関係団体、一般からの公募による委員からなる「倶知安町立小中学校適正配置審議会」を設置し、倶知安町立小中学校の適正な規模・適正配置の基本的な考え方やその具体的な方策について協議を重ねてきました。

平成21年4月に「町立中学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方」として中間答申を受け、その内容に基づき平成25年4月に倶知安中学校・東陵中学校を、新生「倶知安中学校」とし中学校の統合を行いました。

## 小学校適正配置へ向けて

中学校の統合後も同委員会では、小学校の適正な規模・適正配置について継続して審議を行い、平成25年11月に同委員会より「倶知安町立小中学校適正規模及び配置について」最終答申を受けました。

## 基本計画の策定

町教育委員会では、「倶知安町立小中学校適正配置審議会」からの最終答申を受け、その内容をもとに様々な角度から今後の倶知安町における小学校のあり方について検討協議を重ね、平成28年5月に町教育委員会としての基本的な考え方をまとめた「倶知安町小学校適正配置基本計画」を策定しました。

## 実施計画の策定へ

町教育委員会は、子どもたちにとって望ましい教育環境を最優先に考え、互いに切磋琢磨し協調性を育みながら、団体生活の中で学んでいく環境づくりのため、クラス替えが出来る複数学級の維持と、児童ひとりひとりに対しきめ細やかな指導ができる少人数学級での学びを推進していくことが重要と考え、小中学校の統合が必要であるという結論とともに、学校数を現在の5校から3校へ統合することが適正と判断しました。

現在、倶知安町では、北海道新幹線倶知安駅の開業や高速道路の開通などを見通した町づくり計画の検討中であり、居住区域の変動など人口動態にも大きく影響することが想定されるこ

とから、今後はそれら進捗状況を見極めながら、子どもたちにとって望ましい教育環境を整備するため、町民とも十分に情報共有を行い、実施計画の策定へと進んでいきます。

「倶知安中学校」開校式  
(平成25年5月開催)▽



策定した計画において  
基本方針としてまとめた項目

基本計画策定の目的について
小学校統合の必要性について
倶知安町としての望ましい学校規模・配置について
スクールバス路線の見直しや通学路等の安全確保について
倶知安町の地域性を活かした教育について
校下地域等との合意形成について
閉校した校舎の跡利用について

「倶知安町小学校適正配置基本計画」について、詳しくは町ホームページや町教育委員会学校教育課で閲覧することができます。

■ URL : [http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/Living\\_Information/kosodate-kyouiku/kyoiku-iinkai/kutchantyou-syougakkou-tekiseihaichi/](http://www.town.kutchan.hokkaido.jp/Living_Information/kosodate-kyouiku/kyoiku-iinkai/kutchantyou-syougakkou-tekiseihaichi/)

☎町教育委員会学校教育課 ☎ 56 - 8018